

タイちゃんだより



発行者
柏崎総合医療センター
看護部長室

令和4年1月 新春号
第29号

kashiwazaki-ghmc.jp/nurse/massage/

新型コロナウイルスに翻弄された昨年でしたが、今もオミクロン株の感染拡大が懸念されています。私たち、医療従事者は地域医療を守る為、なお一層の活躍が期待されています。引き続き力を合わせ、well-being（ウェル・ビーイング）～幸福で肉体的、精神的、社会的すべてにおいて満たされた状態～（WHO憲章前文の一節訳）を目指していきましょう。寅のように、強く、気高く、たくましく看護部の皆さんが元気で飛躍できる1年になることを願っています。今年もよろしくお願いいたします。



新人研修

- ◆10月14日 看護診断①
- ◆10月23日 患者急変対応コース
- ◆11月15日 看護診断②（分散）
- ◆12月9日 受持ち看護師



「私の目指す受持ち看護師像は？」



卒後2年目研修

- ◆11月 看護過程の振り返り
看護過程を展開し、個性のあるケアを実践し、その成果を部署で発表しました。



卒後3～4年目

- ◆12月 事例報告発表会（部署開催）
受持ち看護師として、実践した看護を振り返りました。

卒後5～6年目

- ◆10月18日 ナラティブのまとめ方
語り、深めよう私の看護観
皆さんの素晴らしい看護体験を聞かせてください。



プリセプター研修

- ◆10月25日 プリセプター研修
プリセプターとしての自分を振り返り、KPT法を用いて、次につなげるTRYを見出しました。
- ◆11月8日 プリセプター研修（分散）



マネジメント研修 10月6日

- ◆ ～人材育成～
より良い人間関係が人材育成の基本
「看護師になって良かった♡」
そう考える人に育ててほしい。

全3回シリーズが終了しました。



災害看護研修

- ◆11月17日①、12月15日②
災害看護に必要な基礎知識、災害発生時の初期対応を学びました。

～大規模災害に備える～
病棟の安全を確保せよ！～
平時にできないことは、
災害時にもできない



看護補助員研修

- ◆10月14日、15日 食事介助
- ◆11月16日、29日 オムツ交換
褥瘡予防に配慮し、患者にあったオムツの選択、交換方法とそのタイミングを学びました。実践につながる効果的な研修となりました。



褥瘡研修

- ◆11月19日、30日
ポジショニングと背抜き必要性・方法を学び実践に活かします。
短時間複数回で開催し、多くの看護職が学びました。

臨地実習 あれこれ

当院では、新潟病院附属看護専門学校領域別実習、さらに令和3年度より長岡崇徳大学看護学部の臨地実習（小児、母性）を受け入れています。令和4年度より統合、成人（急性期）の受け入れも始まりです。また病棟のみならず、外来にも実習の場が広がります。社会の変化に対応するべく、看護職は多様な場において多職種と連携して、適切な保健・医療・福祉を提供することが期待されています。そして、対象の多様性・複雑性に対応した看護を想像する能力が求められています。看護基礎教育に関わることで、私たちが共に学び地域で役割を果たせる看護職に成長していきましょう！

